



日本共産党

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.79 2009.4.2

発行 のの山けん事務所

〒115-0044 赤羽南1-17-6

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**



## オリンピックを看板にした巨大道路より暮らしに税金を使え

東京都議会選挙が今年7月12日におこなわれます。日本共産党の志位和夫委員長は3月29日、都内で、いまの都政にどのような転換が必要かを語りました。

志位氏は、石原都政と「オール与党」がオリンピック招致を看板に財界からの要求から始まった「三環状道路」の整備に熱中していることを、都が06年に策定した『10年後の東京——東京が変わる』をいじめして告発。住民に立ち退きを迫り、高尾山などの貴重な自然を壊しながら、総額で数千兆円規模もの巨額の税金をつぎ込むうとしてしていることを批判しました。

その経費は「1兆1億円」。志位氏がこう紹介すると会場



演説する志位和夫委員長  
=3月29日、大田区

### そね都議が追及 委託事業、電通(株)が独り占め



都議会で質問するそねはじめ都議  
=3月11日、予算特別委員会

からは「えー」といふめきか。「オリンピックを看板にした巨大道路より、都民の暮らしに税金を使え」と訴えると、大きな拍手が起りました。

3月11日の都議会予算委員会で、日本共産党の、そねはじめ都議が代表質問に立ち、オリンピック招致のために石原知事がおし進めている宣伝・イベントなど委託事業費の86・5%が広告会社・電通に独り占めされている事実を明らかにしました。

そね都議は、知事が34年前の知事選立候補以来、元電通会長の応援を受けた事実を指摘。「知事と結びついた大企業が利益をむさぼるオリンピックなど都民は誰も望まない」と、招致撤退を迫りました。

## 庶民から213兆円、法人減税182兆円 消費税増税やめよ

4月1日、消費税が導入から20年を迎えました。89年の導入時も、97年に5%に引き上げられた時も「福祉のため」が口実でしたが、実際には消費税のほとんどが大企業からの税収減の穴埋めに消えてしまいました。

消費税の税収は、導入以来累計で213兆円（09年度予算含む）。同じ時期に大企業などが納めた法人三税（法人税、法人住民税、法人事業税）は相次ぐ減税などで累計182兆円も減りました。

麻生自民・公明政権は、2011年度からの消費税増税を「むくろんでいきますが、所得の低い人ほど負担が重くなる「生活破壊税」の引き上げは断じて許すことができません。

# 赤羽駅東口で無料街頭相談会

「生活保護断られた」「仕事が見つからない」—相談者4時間で60人超える

3月27日午後、赤羽駅東口で、北区社会保障推進協議会のよびかけによる無料街頭相談会が開かれました。

駅前には設置された大型テントには、弁護士や労働組合役員、医療・建設関係者など50名の相談員とボランティアが待機。「年末に生活保護を申請したが断られた」「赤羽公園で路上生活の男性」、「45歳の息子がアルバイトをやめて正規雇用を希望しているが、4年間仕事が見つからない」（女性）など、4時間で60人を超える相談が寄せられました。

日本共産党からは、池内さおり衆院12区青年運動部長、のの山けん区議らが相談員として参加しました。



相談をうける日本共産党の池内さおり衆院12区青年運動部長（中央）と山崎たい子区議（右）

## いまこそ出番! 国政・都政・区政を語る

# 日本共産党躍進のつどい

「『二大政党』には期待できない」  
「政治の流れを変えたい」  
—そんなあなたの願いにこたえます。

# 4月11日（土）午後6時30分

●会場 赤羽会館小ホール



都議会議員

## そねはじめ



衆院12区青年運動部長

## 池内さおり



区議会議員

## のの山けん

主催/日本共産党志茂・赤羽後援会

※お問合せは☎090-2156-3510（のの山）まで